

令和4年度第2回
島田市国民健康保険運営協議会

(別冊資料)

- ・令和5年度島田市国民健康保険事業特別会計当初予算(案) … P1～2
- ・特定健診・特定保健指導の結果 … P3～6
- ・国民健康保険税率設定の関係資料 … P7～9
- ・令和3年度医療費分析結果の概要 … P10～19
- ・減塩普及啓発事業の実施状況について … P20～22

令和5年度島田市国民健康保険事業特別会計当初予算(案)

(歳入)

(単位:千円)

科目	令和5年度 予算額(A)	令和4年度 予算額(B)	増減 (A)-(B)	増減率 (%)	説明
1 国民健康保険税	1,742,834	1,805,001	△ 62,167	△ 3.44	
一般被保険者国保税	1,742,761	1,804,763	△ 62,002	△ 3.44	収納率(現年分95.5%、滞納分13%)
退職被保険者等国保税	73	238	△ 165	△ 69.33	収納率(滞納分13%)
2 使用料及び手数料	1	2	△ 1	△ 50.00	
3 県支出金	6,729,149	6,747,370	△ 18,221	△ 0.27	
普通交付金	6,535,207	6,558,444	△ 23,237	△ 0.35	保険給付費に対する交付金
特別交付金	193,942	188,926	5,016	2.66	市町の特別な事情に対応する交付金
4 財産収入	124	153	△ 29	△ 18.95	基金積立金利子
5 繰入金	765,265	735,767	29,498	4.01	
一般会計繰入金	675,564	672,766	2,798	0.42	事務費、保険税軽減分等に対する繰入金
基金繰入金	89,701	63,001	26,700	42.38	
6 繰越金	1	1	0	0.00	
7 諸収入	63,756	70,339	△ 6,583	△ 9.36	保険税延滞金等
歳入合計	9,301,130	9,358,633	△ 57,503	△ 0.61	

(歳出)

(単位:千円)

科目	令和5年度 予算額(A)	令和4年度 予算額(B)	増減 (A)-(B)	増減率 (%)	説明
1 総務費	156,123	154,740	1,383	0.89	人件費等事務的経費、国保連への負担金等
2 保険給付費	6,564,821	6,584,169	△ 19,348	△ 0.29	
療養諸費	5,716,998	5,786,555	△ 69,557	△ 1.20	医療費の保険者負担分等
高額療養費	819,385	773,066	46,319	5.99	自己負担限度額を超過した場合等の給付分
移送費	80	80	0	0.00	
出産育児諸費	19,008	15,968	3,040	19.04	1件50万円(38件分)
葬祭諸費	7,750	8,000	△ 250	△ 3.13	1件5万円(155件分)
傷病手当費	1,600	500	1,100	220.00	新型コロナ関係傷病手当金
3 事業費納付金	2,367,860	2,404,065	△ 36,205	△ 1.51	
一般・医療給付費分	1,535,641	1,634,755	△ 99,114	△ 6.06	
退職・医療給付費分	58	344	△ 286	△ 83.14	
一般・後期高齢者支援金等分	638,391	583,023	55,368	9.50	
退職・後期高齢者支援金等分	11	90	△ 79	△ 87.78	
介護納付金分	193,759	185,853	7,906	4.25	
4 共同事業提出金	10	10	0	0.00	
5 保健事業費	140,648	141,852	△ 1,204	△ 0.85	特定健診、特定保健指導、医療費適正化事業
6 基金積立金	124	153	△ 29	△ 18.95	基金積立金利子
7 公債費	1,644	1,644	0	0.00	
8 諸支出金	64,900	67,000	△ 2,100	△ 3.13	保険税還付金、還付加算金
9 予備費	5,000	5,000	0	0.00	
歳出合計	9,301,130	9,358,633	△ 57,503	△ 0.61	

令和5年度島田市国民健康保険事業特別会計当初予算(案) 保健事業費の内訳

事業名	予算額 (千円)	概要
職員給与費	15,294	保健指導等を実施する会計年度任用職員の人件費等 (実施業務) ●多受診・重複受診者への訪問指導 ●特定健診後の生活・健康指導 ●糖尿病性腎症重症化予防プログラムに基づく個別指導 など
人間ドック助成事業	18,884	国保加入の人間ドック受診者に対する助成金 (助成対象の検査機関) 7機関 島田市立総合医療センター、SBS静岡健康増進センター、 聖隷予防健診センター、聖隷健康サポートセンターShizuoka、 藤枝平成記念病院、総合健診センター・ヘルスポート、 西焼津健診センター
特定健康診査及び特定保健指導事業	81,792	40～74歳の国保加入者への特定健診、特定保健指導の実施 (健診項目) 基本項目、心電図検査、眼底検査、痛風検査、腎機能検査、 貧血検査、尿中アルブミン検査
医療費適正化推進事業	7,811	国保加入者への医療費適正化の啓発 (実施事業) ●医療費通知、後発医薬品差額通知 ●後発医薬品希望シールの作成・配布
生活習慣病重症化予防事業	13,785	糖尿病性腎症重症化予防プログラムの実践、個別保健指導 (実施事業) ●DKDゼミナール ●生活習慣病予防セミナー ●糖尿病性腎症重症化予防プログラム 服薬指導、歯周疾患健診 ●減塩普及啓発業務 ●データヘルス計画策定(新規)
特定健診40歳前勧奨事業	1,640	35～39歳の国保加入者への健診、保健指導の実施 (健診項目) 基本項目、心電図検査、眼底検査、痛風検査、腎機能検査、 貧血検査、尿中アルブミン検査
特定健康診査受診勧奨事業	1,442	特定健診未受診者への特定健診の受診勧奨 (実施事業) ●特定健診の受診勧奨 ●日曜特定健診(6月、1月)の受診勧奨

令和3年度 特定健診・特定保健指導の受診率等一覧表(法定報告)

	特定健診					特定保健指導				
	健診対象者 E	健診受診者 F	受診率 F/E	市町・組合別 受診率ランク	受診率 前年比	(積極的支援レベル+動機付け支援レベル)				
						対象者	終了者	実施率	市町・組合別 受診率ランク	実施率 前年比
県計	565,863	207,875	36.7%	-	↑ 1.5%	21,222	7,730	36.4%	-	↓ -0.4%
静岡市	100,565	32,497	32.3%	28位	↓ -1.1%	2,903	756	26.0%	29位	↓ -3.2%
浜松市	109,892	35,533	32.3%	28位	↑ 1.7%	3,865	548	14.2%	32位	↓ -2.8%
沼津市	30,331	11,570	38.1%	20位	↑ 4.7%	1,269	438	34.5%	20位	↑ 16.8%
熱海市	7,357	2,510	34.1%	26位	↑ 5.8%	287	33	11.5%	35位	↓ -4.8%
三島市	16,057	6,386	39.8%	18位	↑ 2.0%	578	195	33.7%	22位	↑ 2.0%
富士宮市	20,042	7,122	35.5%	23位	↑ 2.3%	714	162	22.7%	31位	↓ -2.1%
伊東市	14,787	6,239	42.2%	12位	↓ -2.1%	691	211	30.5%	24位	↓ -5.4%
島田市	14,687	6,091	41.5%	14位	↔ 0.7%	558	492	88.2%	1位	↔ -0.4%
富士市	36,338	11,696	32.2%	30位	↑ 2.7%	1,197	490	40.9%	16位	↑ 4.7%
磐田市	25,226	10,236	40.6%	15位	↑ 2.4%	967	746	77.1%	3位	↑ 2.3%
焼津市	20,292	7,180	35.4%	24位	↔ -0.8%	576	345	59.9%	10位	↓ -10.3%
掛川市	17,700	7,165	40.5%	16位	↑ 4.6%	725	499	68.8%	5位	↔ -0.4%
藤枝市	21,831	7,892	36.2%	22位	↔ 0.9%	735	502	68.3%	6位	↑ 1.2%
御殿場市	10,600	5,399	50.9%	1位	↑ 5.3%	590	158	26.8%	28位	↔ 0.6%
袋井市	11,952	5,028	42.1%	13位	↓ -1.7%	471	382	81.1%	2位	↑ 3.3%
下田市	4,705	1,220	25.9%	35位	↑ 3.4%	194	67	34.5%	20位	↓ -4.5%
裾野市	7,254	3,199	44.1%	7位	↑ 1.3%	352	97	27.6%	27位	↓ -5.0%
湖西市	8,788	4,091	46.6%	4位	↔ -0.7%	417	292	70.0%	4位	↑ 8.8%
伊豆市	6,224	2,733	43.9%	8位	↑ 3.2%	254	76	29.9%	25位	↓ -7.6%
御前崎市	5,389	2,143	39.8%	18位	↓ -1.1%	252	135	53.6%	13位	↑ 16.8%
菊川市	6,997	3,110	44.4%	6位	↑ 2.4%	291	143	49.1%	14位	↑ 8.0%
伊豆の国市	8,527	3,646	42.8%	10位	↑ 6.2%	367	52	14.2%	32位	↓ -9.8%
牧之原市	7,717	2,808	36.4%	21位	↔ 0.3%	308	170	55.2%	12位	↑ 5.8%
市計	513,258	185,494	36.1%	-	-	18,561	6,989	37.7%	-	-
東伊豆町	2,794	1,117	40.0%	17位	↑ 2.2%	156	54	34.6%	19位	↑ 8.5%
河津町	1,605	487	30.3%	32位	↔ 0.5%	71	10	14.1%	34位	↓ -27.2%
南伊豆町	2,069	616	29.8%	33位	↑ 6.1%	75	48	64.0%	9位	↔ 0.2%
松崎町	1,585	519	32.7%	27位	↑ 1.0%	69	32	46.4%	15位	↓ -11.9%
西伊豆町	1,791	527	29.4%	34位	↑ 3.4%	65	16	24.6%	30位	↓ -16.8%
函南町	6,332	1,925	30.4%	31位	↑ 4.6%	254	78	30.7%	23位	↑ 4.8%
清水町	4,170	1,809	43.4%	9位	↑ 7.1%	222	88	39.6%	18位	↓ -7.8%
長泉町	4,788	2,222	46.4%	5位	↑ 2.9%	220	65	29.5%	26位	↓ -9.2%
小山町	2,674	1,335	49.9%	3位	↔ 0.4%	121	69	57.0%	11位	↑ 22.0%
吉田町	3,993	1,376	34.5%	25位	↔ 0.7%	189	76	40.2%	17位	↓ -12.3%
川根本町	1,319	659	50.0%	2位	↔ 0.1%	65	43	66.2%	8位	↓ -5.2%
森町	3,245	1,381	42.6%	11位	↑ 2.8%	138	94	68.1%	7位	↓ -5.0%
町計	36,365	13,973	38.4%	-	-	1,645	673	40.9%	-	-
市町計	549,623	199,467	36.3%	-	↑ 1.5%	20,206	7,662	37.9%	-	↔ -0.5%
静岡市食品国民健康保険組合	2,176	820	37.7%	5位	↑ 1.1%	150	10	6.7%	2位	↔ 0.7%
静岡県医師国民健康保険組合	5,228	2,850	54.5%	2位	↔ 0.6%	266	14	5.3%	3位	↔ 0.0%
静岡県薬剤師国民健康保険組合	971	498	51.3%	3位	↓ -1.2%	39	2	5.1%	4位	↑ 5.1%
静岡県歯科医師国民健康保険組合	3,792	2,392	63.1%	1位	↑ 4.8%	238	9	3.8%	5位	↓ -1.2%
静岡県建設業国民健康保険組合	4,073	1,848	45.4%	4位	↑ 2.2%	323	33	10.2%	1位	↑ 2.6%
組合計	16,240	8,408	51.8%	-	↑ 2.1%	1,016	68	6.7%	-	↔ 0.9%

令和3年度 特定健診法定報告受診率 静岡県：島田市比較

項目		40～44歳	45～49歳	50～54歳	55～59歳	60～64歳	65～69歳	70～74歳	計
県 男女計	特定健康診査対象者数(人)	29,654	37,307	40,466	39,363	63,519	133,077	222,477	565,863
	特定健康診査受診者数(人)	6,611	8,692	10,199	11,305	22,340	54,468	94,260	207,875
	健診受診率(%)	22.3	23.3	25.2	28.7	35.2	40.9	42.4	36.7
島田市 男女計	特定健康診査対象者数(人)	645	742	839	878	1,661	3,727	6,195	14,687
	特定健康診査受診者数(人)	174	203	220	290	678	1,715	2,811	6,091
	健診受診率(%)	27.0	27.4	26.2	33.0	40.8	46.0	45.4	41.5
県 男	特定健康診査対象者数(人)	16,096	20,393	21,944	19,717	27,890	60,992	104,544	271,576
	特定健康診査受診者数(人)	2,947	4,097	4,677	4,951	8,432	23,094	42,193	90,391
	健診受診率(%)	18.3	20.1	21.3	25.1	30.2	37.9	40.4	33.3
島田市 男	特定健康診査対象者数(人)	372	434	445	447	697	1,716	2,989	7,100
	特定健康診査受診者数(人)	89	101	92	136	253	716	1,291	2,678
	健診受診率(%)	23.9	23.3	20.7	30.4	36.3	41.7	43.2	37.7
県 女	特定健康診査対象者数(人)	13,558	16,914	18,522	19,646	35,629	72,085	117,933	294,287
	特定健康診査受診者数(人)	3,664	4,595	5,522	6,354	13,908	31,374	52,067	117,484
	健診受診率(%)	27.0	27.2	29.8	32.3	39.0	43.5	44.1	39.9
島田市 女	特定健康診査対象者数(人)	273	308	394	431	964	2,011	3,206	7,587
	特定健康診査受診者数(人)	85	102	128	154	425	999	1,520	3,413
	健診受診率(%)	31.1	33.1	32.5	35.7	44.1	49.7	47.4	45.0

※着色下線の箇所は県平均よりも5pt以上高い、着色斜体二重下線の箇所は県平均以下の年齢階層

特定健診・結果【40～74歳男女計】 2/2

メタボリックシンドローム関連事項

Table with columns for '正常高値～I度(軽症)' and 'II度(中等症)～III度(重症)', including rows for '血圧' and 'LDL120mg/dl以上'. Columns include '順位', '令和3年度', '保険者名', '人数', and '割合'.

動脈硬化の危険因子

Table for 'LDL120mg/dl以上' with columns for '順位', '令和3年度', '保険者名', '人数', and '割合'.

血管への影響

Large table with columns for '肝機能', '尿管白十以上', and '腎機能'. Includes sub-columns for 'ALT(GPT)310/以上', '尿酸7.1mg/dl以上', and 'クレアチニン男1.3以上、女1.2以上'. Rows list various municipalities and their respective data.

令和5年度及び6年度の国民健康保険税率設定について

1 基本的な方針

- ① 静岡県国民健康保険運営方針に従い改正案を作成し、島田市国民健康保険運営協議会の答申を受け方針決定する。 令和6年度に運営方針が改定（6年ごと（3年後に中間見直し）の改定）
- ② 現行の3・3・2方式を採用する。 県では3・3・2方式で調整中
- ③ 医療給付費分、後期高齢者支援金分、介護納付金分のバランスについて、標準保険料率を参考に改正する。 保険料率見直しの際に標準保険料率を踏まえて設定する
- ④ 事業費納付金を納付するために必要な国民健康保険税額が現行税率で充足しない場合、税率の引き上げをする。 第2期運営方針において、保険料水準統一の時期及び改定案が示されていないため、令和5年度の税率改正は行わない。今後、運営方針に統一時期及び改定案が示された時点で税率改正検討を行う。あわせて、市の国保会計の決算状況や保険税収入の状況を確認し所要の時期に税率改正検討を行う。

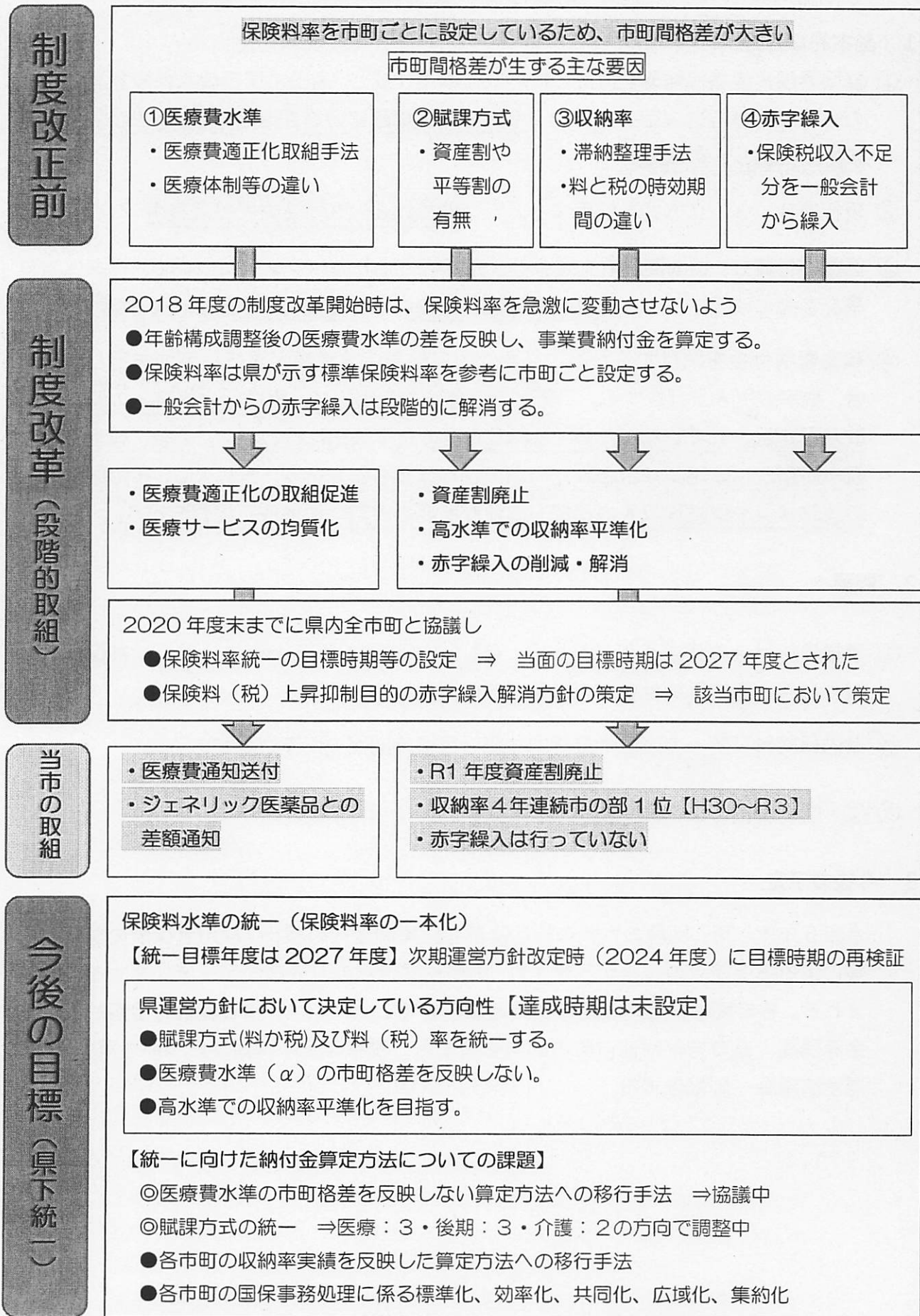
2 課題

- ① 事業費納付金の将来予測が難しい。（県での将来推計が行われていない、被保険者数減少に伴う事業費納付金への影響額が予測困難）
- ② 県内保険料率統一の方法や最終的な統一目標時期が未だ不透明である。
- ③ ①、②の理由により需要額予測が難しい。

3 今後の予定

令和5年度以降、団塊の世代の後期高齢者医療制度への移行、被用者保険の適用拡大等による被保険者の減少が予想され、国保税調定額の減少傾向が一層加速すると見込まれる。各年度本算定時の国保税調定額が確定した時点で、事業費納付金額や事業基金等残高、県の方針や他市町の動向を踏まえ、税率改正の時期等について再検証し、運営協議会へ御報告する。

静岡県国民健康保険運営方針における保険料水準の統一に向けてのイメージ



広域化に伴う国民健康保険税率設定スケジュール

運営方針	改定期	第1期 3年 (H30~R2年度)			第2期 3年 (R3~R5年度)			第3期 6年 (R6~R11年度、R8年度中に中間見直し)				
	概要	県内市町の保険料率を急激に変動させないよう、以下の方法で納付金及び標準保険料率を算定。保険料率統一の目標時期は2020年度までに市町と協議 ○各市町の医療費水準を反映 ($\alpha = 1$) 当市の指数0.88/県平均0.92 この指数が低いほど納付金が減額補正される。 ○保険者規模別目標収納率を設定 【重点取組目標】 ●資産割の廃止 (R1年度税率改正により廃止) ●赤字繰入の段階的解消 (赤字繰入なし) ●高水準での収納率平準化 (収納率市の部1位)			2027年度までに、医療費適正化の取組、賦課方式の統一の取組、収納率向上の取組、赤字繰入れの解消・削減の取組などをを行い、市町との合意を経て、到達可能な段階の保険料水準の統一を目指す ○各市町の医療費水準を反映 ($\alpha = 1$) ○保険者規模別目標収納率を引上げ 【重点取組目標】 ●医療費適正化の取組 ●資産割の廃止 (R1年度税率改正により廃止) ●赤字繰入の段階的解消 (赤字繰入なし) ●高水準での収納率平準化 (R5.2現在堅調)			【今後の方向性】 保険料水準統一の目標時期を見据え、以下の課題を協議する。 ●医療費水準を反映しない算定方法への移行手法・・・移行時期、移行方法(段階的引き下げ)、事業費納付金増額分の調整方法 ●保険料水準統一の定義を決定 第2期方針の目標：標準保険料率の一本化 ①完全統一・・・納付金額=保険料収納必要額 ②納付金のみ統一・・・市町向け公費と保健事業費を除く納付金部分を統一 ③収納率格差・直診以外統一・・・収納率の割戻分・直診分・財政安定化基金償還分以外を統一 ④直診以外統一・・・直診事業分・財政安定化基金償還分以外を統一 ●賦課方式の統一・・・3・3・2方式で調整中 ●減免基準の完全統一・・・減免割合や判定基準等の完全統一 ●県内全市町での事務処理標準化、効率化、共同化、広域化・集約化				
年度	平成30年度 (2018年度)	令和元年度 (2019年度)	令和2年度 (2020年度)	令和3年度 (2021年度)	令和4年度 (2022年度)	令和5年度 (2023年度)	令和6年度 (2024年度)	令和7年度 (2025年度)	令和8年度 (2026年度)	令和9年度 (2027年度)	令和10年度 (2028年度)	令和11年度 (2029年度)
当市の税率改正	広域化スタート	基礎課税額分資産割を廃止しその減収相当分について同所得割を引き上げた。ただし、被保険者の急激な負担を軽減するため、令和4年度を到達年度とし、各年度において段階的な引き上げとした。またこの緩和措置により、各年度で不足する税収分は事業基金等を取り崩し補てんすることとした。					保険料水準統一の目標時期を見据え、統一後、当市の被保険者に急激な負担増が生じないように、第3期で示される運営方針に合わせて適切な税率案を策定する。					
事業費納付金額	2,569,040千円	2,578,394千円	2,581,465千円	2,480,874千円	2,403,826千円	2,346,489千円						
事業基金残高	704,314千円	704,371千円	704,422千円	704,473千円								
単年度収支	99,476千円	△11,144千円	△25,550千円	55,464千円								
基礎課税額	所得割 0内は乗割上の%	5.1%	据え置き (6.6%)	5.8% (6.6%)	6.2% (6.6%)	6.6%						
	資産割	20%	廃止									
	均等割	27,800円	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き					
	平等割	21,600円	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き					
	賦課限度額	540,000円	580,000円	610,000円	630,000円	据え置き	650,000円					
後期高齢者 支援金等 課税額	所得割	1.9%	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き					
	均等割	8,000円	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き					
	平等割	8,000円	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き					
	賦課限度額	190,000円	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き	200,000円				
介護納付金 課税額	所得割	1.80%	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き					
	均等割	12,600円	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き	据え置き					
	賦課限度額	160,000円	据え置き	据え置き	170,000円	据え置き	据え置き					

令和3年度医療費分析結果の概要

用語説明

医療費諸率(特定の集団における医療費の水準を図る指標)

項目	説明
1人当たり費用額	費用額÷年間平均被保険者数 医療費の水準を図る代表的な指標で、「1人当たり件数(=受診率)」、「1件当たり日数」、「1日当たり費用額」の積に分解できる。
受診率	件数÷年間平均被保険者数×100 一定期間内に医療機関にかかった者の割合(受診件数)を表す指標で、受診率が高いということは医療機関にかかる者の割合が高いことを示す。100人当たりの受診件数を表している。
1件当たり費用額	費用額÷件数 1件毎の医療費の月額単価を表す指標で、1件当たり費用額が高いということは1月の診療にかかる費用が高いことを示す。
1件当たり日数	日数÷件数 一定期間内に同一の医療機関に通院(入院)した平均的な日数を表す指標で、1件当たり日数が高いことは入院期間が長い、又は通院頻度が高いことを示す。
1日当たり費用額	費用額÷日数 医療費の日額単価を表す指標で、1日当たり費用額が高いことは1回の診療又は1日の入院にかかる費用が高いことを示す。

医療費の3要素(受診率、1件当たり日数、1日当たり費用額)

医療費を分析するうえで基本的な指標、3要素の中で高い指標を確認することで医療費の増加要因を探る。

項目	医療需要側(患者)に関する要因	医療供給側(医師、医療機関)に関する要因
受診率	健康度、症状の程度、受診意識	医療機関数、医師数、病床数
1件当たり日数	疾病構造、症状の程度、受診意識	診療行為(治療の継続性)
1日当たり費用額	疾病構造、症状の程度	診療行為(医療設備等の水準)

諸率(医療費の3要素)別の医療費抑制対策

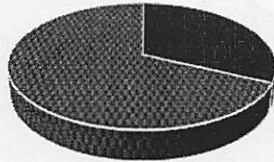
諸率	医療費の上昇要因	医療費抑制対策
受診率	医療費の上昇要因の具体例 ●経過観察等のため毎月定期受診している ●複数部位で疾患があり複数の医療機関を受診している ●初期症状の段階でこまめに受診している ▲不安解消などのため必要以上に受診している ▲同一の疾患で複数の医療機関を受診している ▲重症化して受診するため治療が長期化する	受診件数適正化対策の具体例 ◆頻回受診者への受診抑制の指導 ◆同一疾病での重複受診者への受診適正のための指導 ◆健診の受診勧奨など疾病の早期発見のための指導 ◆合併症などによる複数医療機関受診防止のため適正な受診を促す ◆市販薬の服用等による自己治療(セルフメディケーション)の啓発 ◆健診結果が医療機関受診勧奨値以上の者への早期受診の指導
	医療費の上昇要因の具体例 ●経過観察等のための定期受診の頻度が高い ▲不安解消などのため必要以上に受診している ▲重症化して受診するため治療日数が増える	受診日数適正化対策の具体例 ◆頻回受診者への受診抑制の指導 ◆健診の受診勧奨など疾病の早期発見のための指導 ◆病気の進行による受診日数の増加抑制のため適正な受診を促す ◆健診結果が医療機関受診勧奨値以上の者への早期受診の指導
1件当たり日数	医療費の上昇要因の具体例 ●定期検査の単価が高い ●医療設備等が整い単価の高い医療を受けている ▲患者側が単価の高い医療を希望する ▲重症化して受診するため単価の高い医療が必要となる	重症化予防対策の具体例 ◆健診の受診勧奨など疾病の早期発見のための指導 ◆病気の進行による日額単価の増加抑制のため適正な受診を促す ◆治療効果と日額単価の違いなど適正な治療に関する情報提供 ◆健診結果が医療機関受診勧奨値以上の者への早期受診の指導
	医療費の上昇要因の具体例 ●定期検査の単価が高い ●医療設備等が整い単価の高い医療を受けている ▲患者側が単価の高い医療を希望する ▲重症化して受診するため単価の高い医療が必要となる	重症化予防対策の具体例 ◆健診の受診勧奨など疾病の早期発見のための指導 ◆病気の進行による日額単価の増加抑制のため適正な受診を促す ◆治療効果と日額単価の違いなど適正な治療に関する情報提供 ◆健診結果が医療機関受診勧奨値以上の者への早期受診の指導

国民健康保険の医療費等の状況(島田市)

①被保険者数等

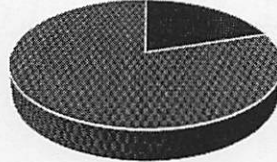
区分	世帯数(世帯)			人数(人)		
	国保②	市全体①	割合②/①	国保③	市全体④	割合③/④
R4.3	12,363	38,766	31.89%	19,266	96,769	19.91%

世帯数

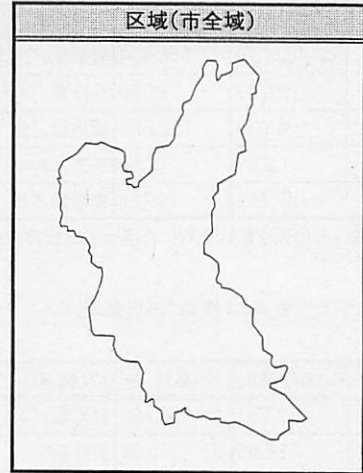


・国保 ・その他

人数

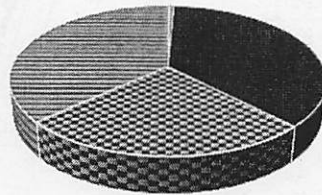


・国保 ・その他



②医療機関の状況(令和4年4月1日現在)

種別	施設数	割合
病院	1	0.66%
診療所	56	36.84%
歯科診療所	39	25.66%
薬局	56	36.84%
合計	152	-

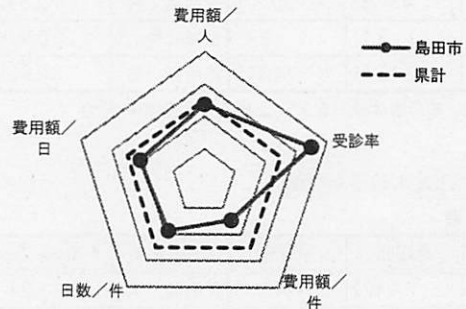


・病院 ・診療所 ・歯科診療所 ・薬局

③医療費諸率の状況(令和3年度)

諸率	島田市	県計	諸率	島田市	県計
費用額/人	353,056	356,625	費用額/人	0.99	1
受診率	1,156.78	1,071.77	受診率	1.08	1
費用額/件	30,521	33,275	費用額/件	0.92	1
日数/件	1.69	1.78	日数/件	0.95	1
費用額/日	18,063	18,681	費用額/日	0.97	1

左の表は実数、右の表は県計を1とした場合の島田市の割合



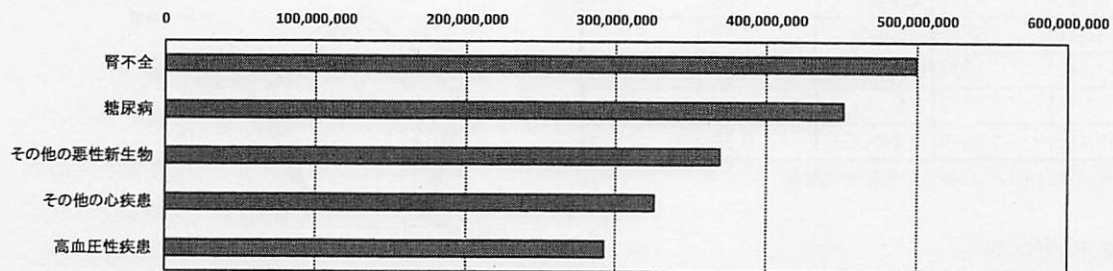
●県計と比べて受診率が高い

④疾病別の医療費の状況(令和3年度) 費用額の上位5疾病を抽出

疾病名称	費用額	割合	受診率	日数/件	費用額/日
腎不全	499,233,910	7.63%	7.4	9.18	36,271
糖尿病	450,918,380	6.89%	86.96	1.14	22,357
その他の悪性新生物	369,057,880	5.64%	8.32	3.39	64,634
その他の心疾患	325,618,880	4.97%	30.23	1.4	37,951
高血圧性疾患	292,184,030	4.46%	116.33	1.12	11,108

生活習慣病

費用額



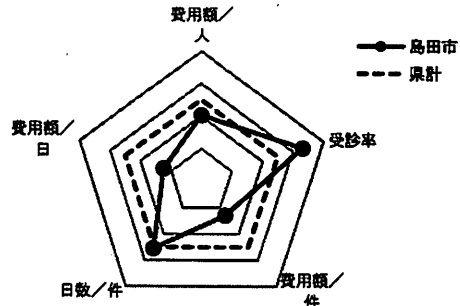
●費用額の上位5疾病のうち、4疾病が生活習慣病となっている。上位5疾病が医療費全体の約30%を占めている。

⑤生活習慣病の医療費の状況(令和3年度) 費用額の高い疾病や死亡原因として多い5疾病を抽出

がん

諸率	島田市	県計	諸率	島田市	県計
費用額/人	53,029	55,104	費用額/人	0.96	1
受診率	30.47	28.60	受診率	1.07	1
費用額/件	174,016	192,640	費用額/件	0.90	1
日数/件	2.59	2.58	日数/件	1.00	1
費用額/日	67,262	74,735	費用額/日	0.90	1

左の表は実数、右の表は県計を1とした場合の島田市の割合

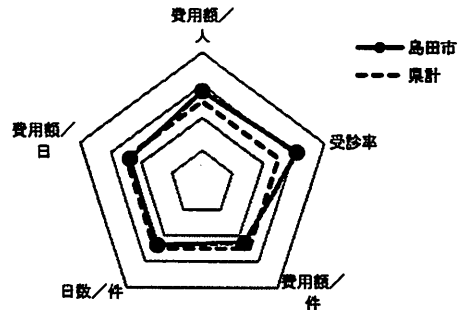


●県計と比べて受診率と1件当たり日数が高い

糖尿病

諸率	島田市	県計	諸率	島田市	県計
費用額/人	22,257	19,720	費用額/人	1.13	1
受診率	86.96	70.24	受診率	1.24	1
費用額/件	25,594	28,076	費用額/件	0.91	1
日数/件	1.14	1.2	日数/件	0.95	1
費用額/日	22,357	23,474	費用額/日	0.95	1

左の表は実数、右の表は県計を1とした場合の島田市の割合

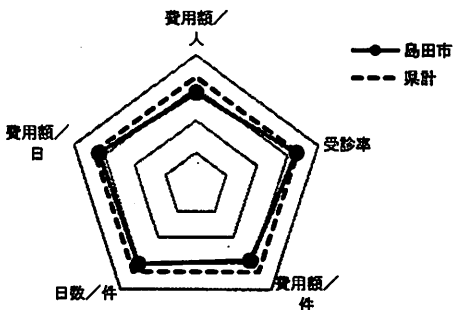


●県計と比べて1人当たり費用額と受診率が高い

精神

諸率	島田市	県計	諸率	島田市	県計
費用額/人	19,634	22,930	費用額/人	0.86	1
受診率	45.04	45.65	受診率	0.99	1
費用額/件	43,588	50,229	費用額/件	0.87	1
日数/件	3.11	3.41	日数/件	0.91	1
費用額/日	14,031	14,710	費用額/日	0.95	1

左の表は実数、右の表は県計を1とした場合の島田市の割合

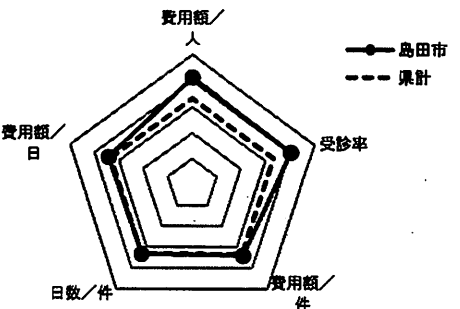


●県計と比べて全ての諸率が低い

高血圧性疾患

諸率	島田市	県計	諸率	島田市	県計
費用額/人	14,422	11,636	費用額/人	1.24	1
受診率	116.33	95.93	受診率	1.21	1
費用額/件	12,397	12,130	費用額/件	1.02	1
日数/件	1.12	1.12	日数/件	1.00	1
費用額/日	11,108	10,816	費用額/日	1.03	1

左の表は実数、右の表は県計を1とした場合の島田市の割合

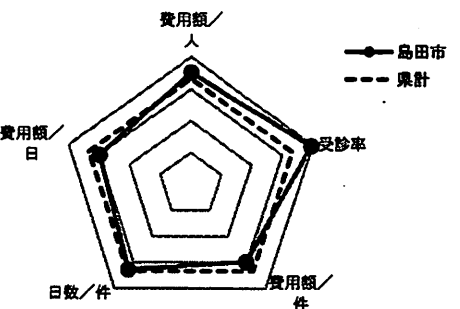


●県計と比べて1人当たり費用額と受診率が特に高い

脂質異常症

諸率	島田市	県計	諸率	島田市	県計
費用額/人	9,286	8,786	費用額/人	1.06	1
受診率	80.46	67.98	受診率	1.18	1
費用額/件	11,542	12,924	費用額/件	0.89	1
日数/件	1.11	1.13	日数/件	0.98	1
費用額/日	10,417	11,645	費用額/日	0.89	1

左の表は実数、右の表は県計を1とした場合の島田市の割合

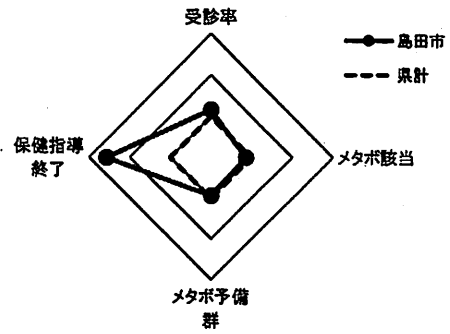


●県計と比べて受診率が特に高い

⑥ 特定健診の受診状況(令和2年度)

項目	島田市	県計	項目	島田市	県計
受診率	35.13	30.21	受診率	1.16	1
メタボ該当	16.52	19.08	メタボ該当	0.87	1
メタボ予備群	9.68	10.37	メタボ予備群	0.93	1
保健指導終了	85.48	33.20	保健指導終了	2.57	1

左の表は実数(該当者の割合)、右の表は県計を1とした場合の島田市の割合

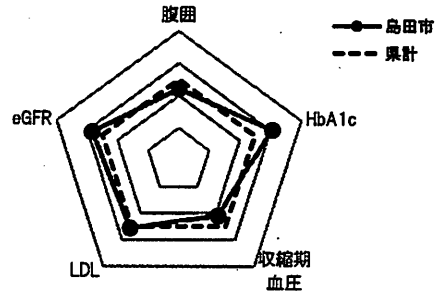


● 県計と比べて保健指導終了率が特に高い

⑦ 特定健診の検査結果(令和2年度) 令和2年度において、該当者数の上位5以内の検査項目を抽出

項目	島田市	県計	項目	島田市	県計
腹囲	28.80	32.58	腹囲	0.88	1
HbA1c	68.30	55.95	HbA1c	1.22	1
収縮期血圧	39.52	47.10	収縮期血圧	0.84	1
LDL	56.10	54.74	LDL	1.02	1
eGFR	26.56	23.38	eGFR	1.14	1

左の表は実数(該当者の割合)、右の表は県計を1とした場合の島田市の割合



● 県計と比べてHbA1cとLDLとeGFRの該当者の割合が高い

データ出典:しずおか茶っどシステム(③~⑦)

中学校区別の医療費等の特徴

島一中

区分	内容
結果概要	<ul style="list-style-type: none"> ●市と比較して受診率、1件当たり費用額及び日数が高い。 ●生活習慣病を市と比較して糖尿病(受診件数、月額単価)、精神(受診日数、月額単価)、脂質異常症(受診件数)の1人当たり費用額が特に高い。 ●健診の検査項目を市と比較して収縮期血圧とeGFRが高い。
課題・対策	<ul style="list-style-type: none"> ●医療全体では受診件数適正化対策、重症化予防対策が効果的 ●生活習慣病では糖尿病と脂質異常症の受診件数適正化対策、精神の重症化予防対策が効果的

島二中

区分	内容
結果概要	<ul style="list-style-type: none"> ●市と比較して1件当たり日数及び費用額が高い。 ●生活習慣病を市と比較して精神(受診日数、月額単価)の1人当たり費用額が特に高い。 ●健診の受診率が低く、検査項目を市と比較してeGFRが高い。
課題・対策	<ul style="list-style-type: none"> ●医療全体では重症化予防対策が効果的 ●生活習慣病では精神の受診件数適正化対策と重症化予防対策が効果的 ●健診の受診率向上対策が効果的

六合中

区分	内容
結果概要	<ul style="list-style-type: none"> ●市と比較して1件当たり日数が高い。 ●生活習慣病を市と比較してがん(月額・日額単価)の1人当たり費用額が特に高い。 ●健診の検査項目を市と比較してLDLとeGFRが高い。
課題・対策	<ul style="list-style-type: none"> ●医療全体では受診日数適正化対策が効果的 ●生活習慣病ではがんの重症化予防対策が効果的

旧北中

区分	内容
結果概要	<ul style="list-style-type: none"> ●市と比較して受診率が高い。 ●生活習慣病を市と比較して糖尿病(受診件数)、高血圧性疾患(受診件数)、脂質異常症(受診件数)の1人当たり費用額が高い。 ●健診の検査項目を市と比較して収縮期血圧が特に高い。
課題・対策	<ul style="list-style-type: none"> ●医療全体では受診件数適正化対策が効果的 ●生活習慣病では糖尿病と高血圧性疾患、脂質異常症の受診件数適正化対策が効果的

初倉中

区分	内容
結果概要	<ul style="list-style-type: none"> ●市と比較して全読率が低い。 ●生活習慣病を市と比較して糖尿病(受診件数)、高血圧性疾患(受診件数)、脂質異常症(受診件数、月額・日額単価)の1人当たり費用額が特に高い。 ●健診の受診率が低く、検査項目を市と比較してLDLが高い。
課題・対策	<ul style="list-style-type: none"> ●生活習慣病では糖尿病、高血圧性疾患、脂質異常症の受診件数適正化対策、脂質異常症の重症化予防対策が効果的 ●健診の受診率向上対策が効果的

金谷中

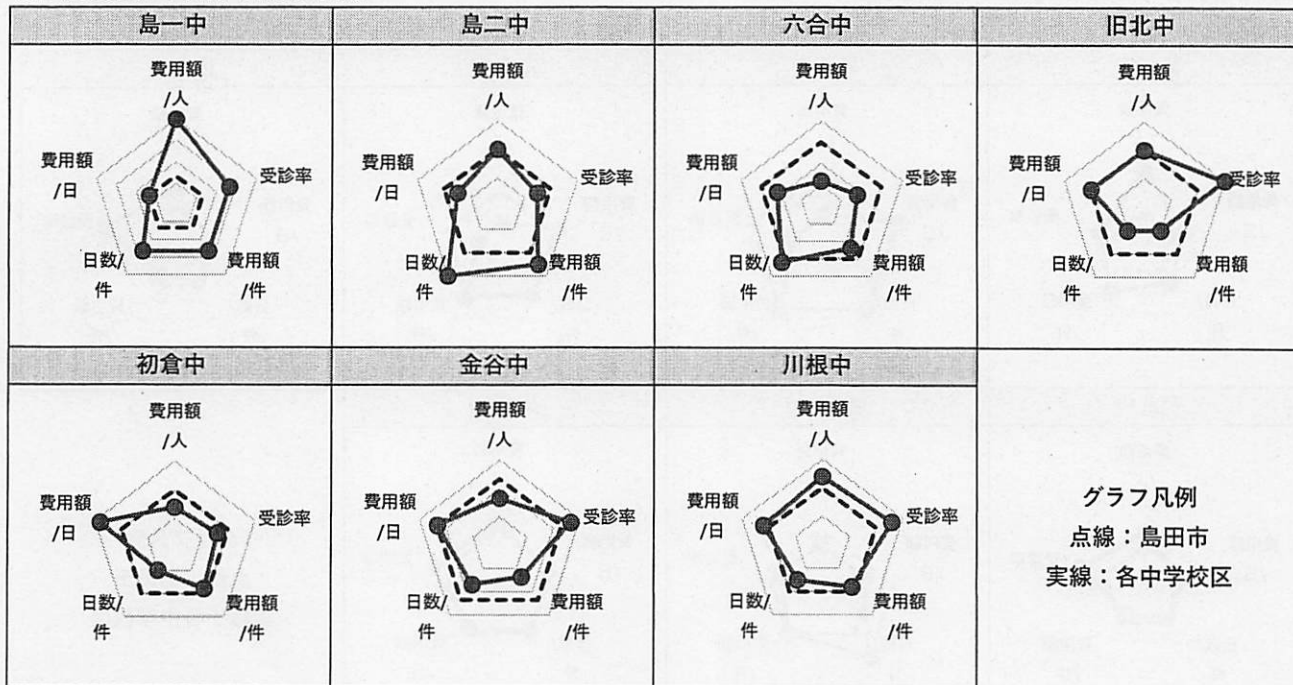
区分	内容
結果概要	<ul style="list-style-type: none"> ●市と比較して受診率が高い。 ●生活習慣病を市と比較して1人当たり費用額が高い疾病はないが、糖尿病の受診件数と高血圧性疾患の月額・日額単価が市と比較して高い。 ●健診の検査項目を市と比較してHbA1cが高い。
課題・対策	<ul style="list-style-type: none"> ●医療全体では受診件数適正化対策が効果的 ●生活習慣病では糖尿病の受診件数適正化対策と高血圧性疾患の重症化予防対策が効果的

川根中

区分	内容
結果概要	<ul style="list-style-type: none"> ●市と比較して受診率と1日当たり費用額が高い。 ●生活習慣病を市と比較してがん(受診件数、月額・日額単価)、高血圧性疾患(受診件数)の1人当たり費用額が特に高い。 ●健診の検査項目を市と比較してHbA1cが特に高い。
課題・対策	<ul style="list-style-type: none"> ●医療全体では受診件数適正化対策と重症化予防対策が効果的 ●生活習慣病ではがんの受診件数適正化対策と重症化予防対策、高血圧性疾患の受診件数適正化対策が効果的

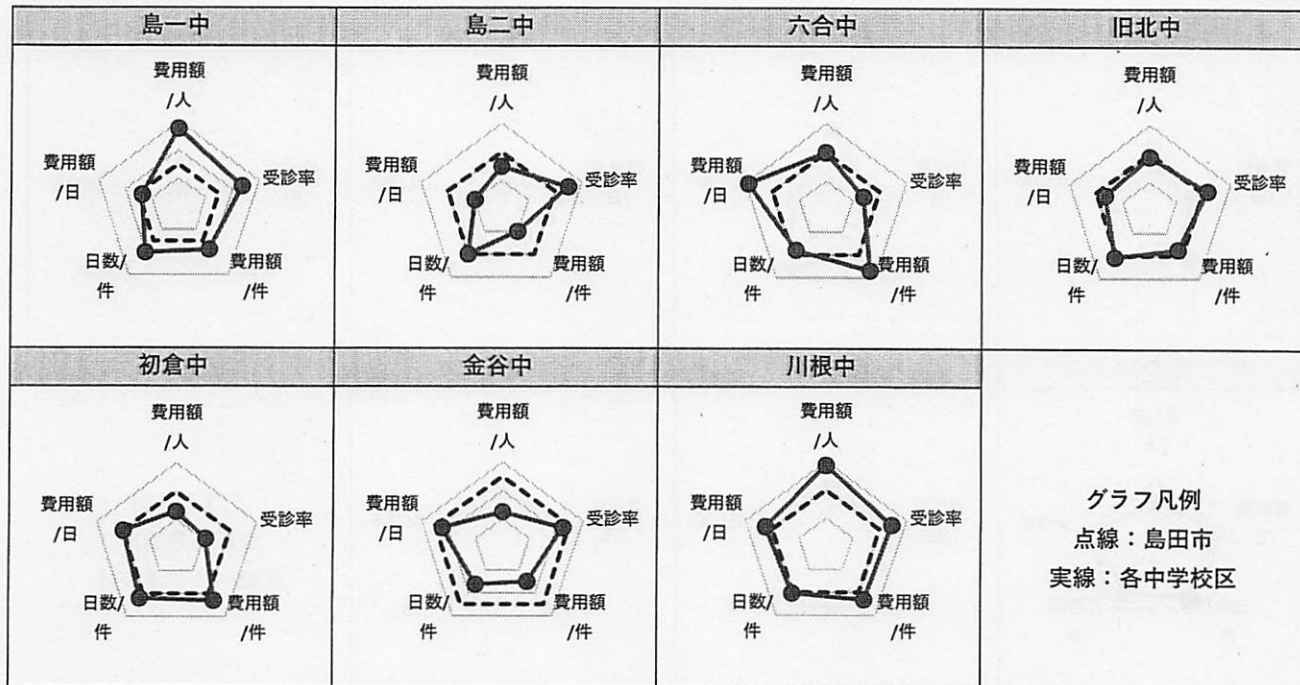
中学校区別の医療費の状況

①医療費諸率の状況（令和3年度）



②生活習慣病の医療費の状況（令和3年度）

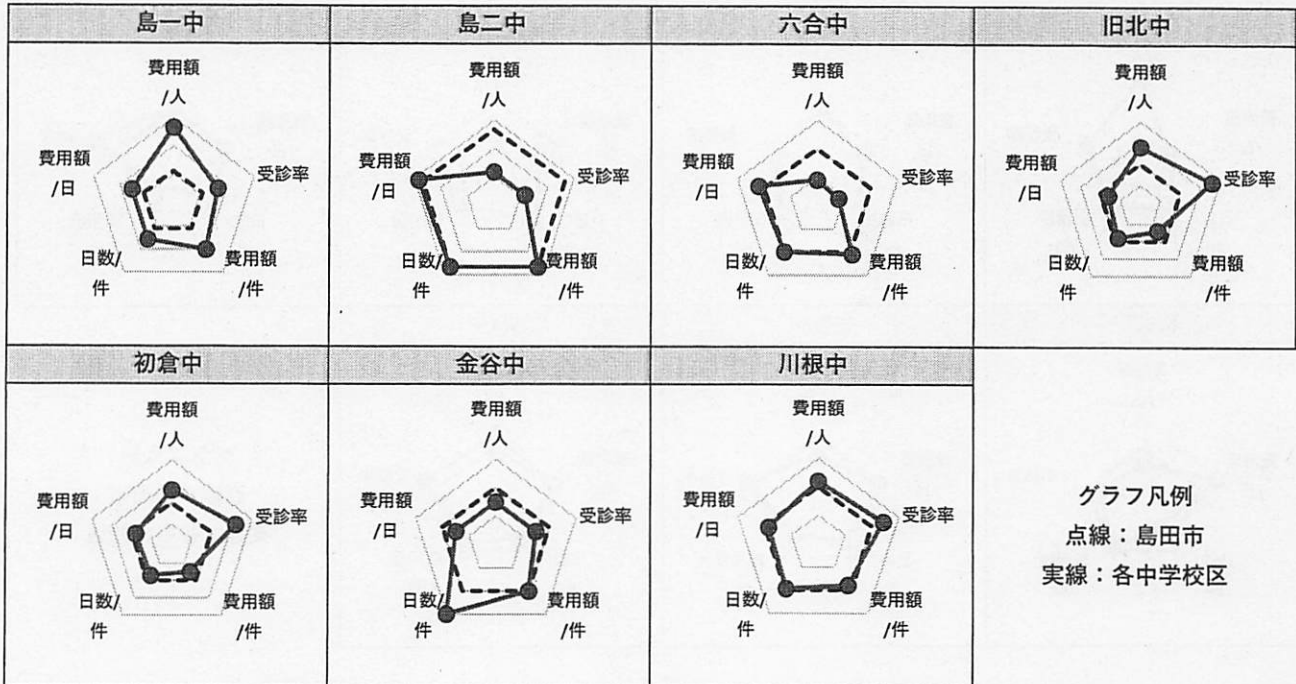
がん



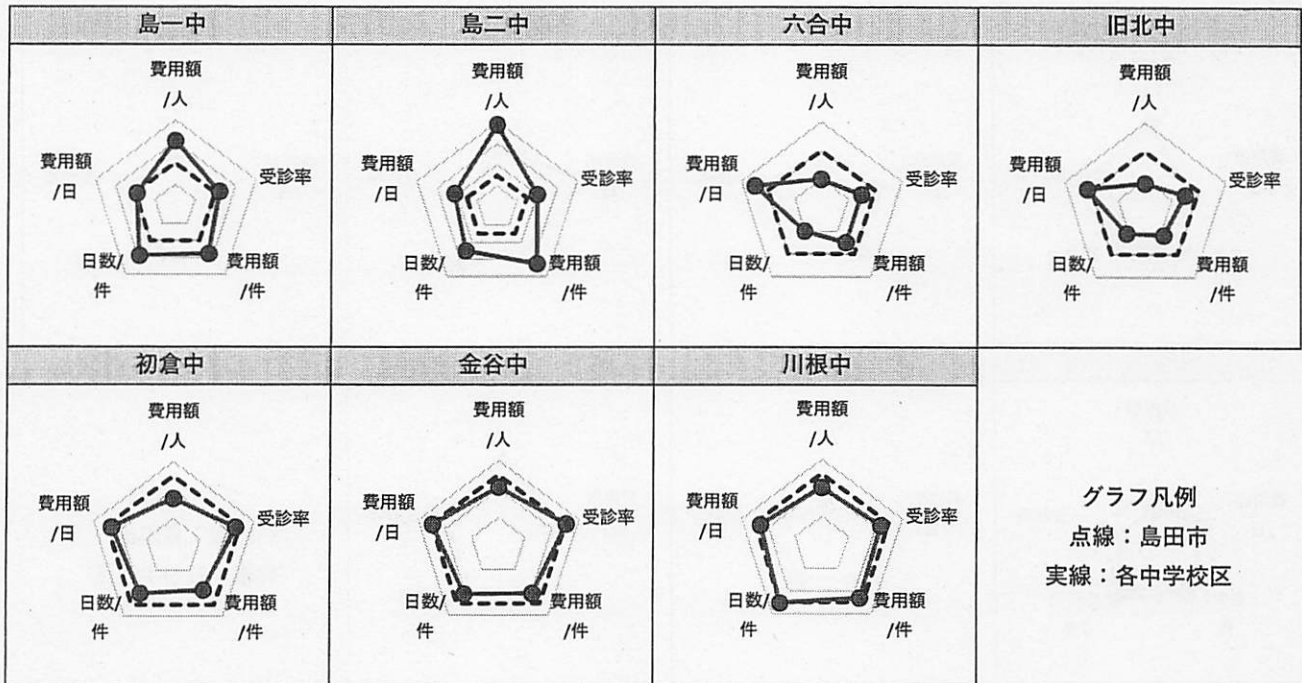
中学校区別の医療費の状況

②生活習慣病の医療費の状況（令和3年度）

糖尿病



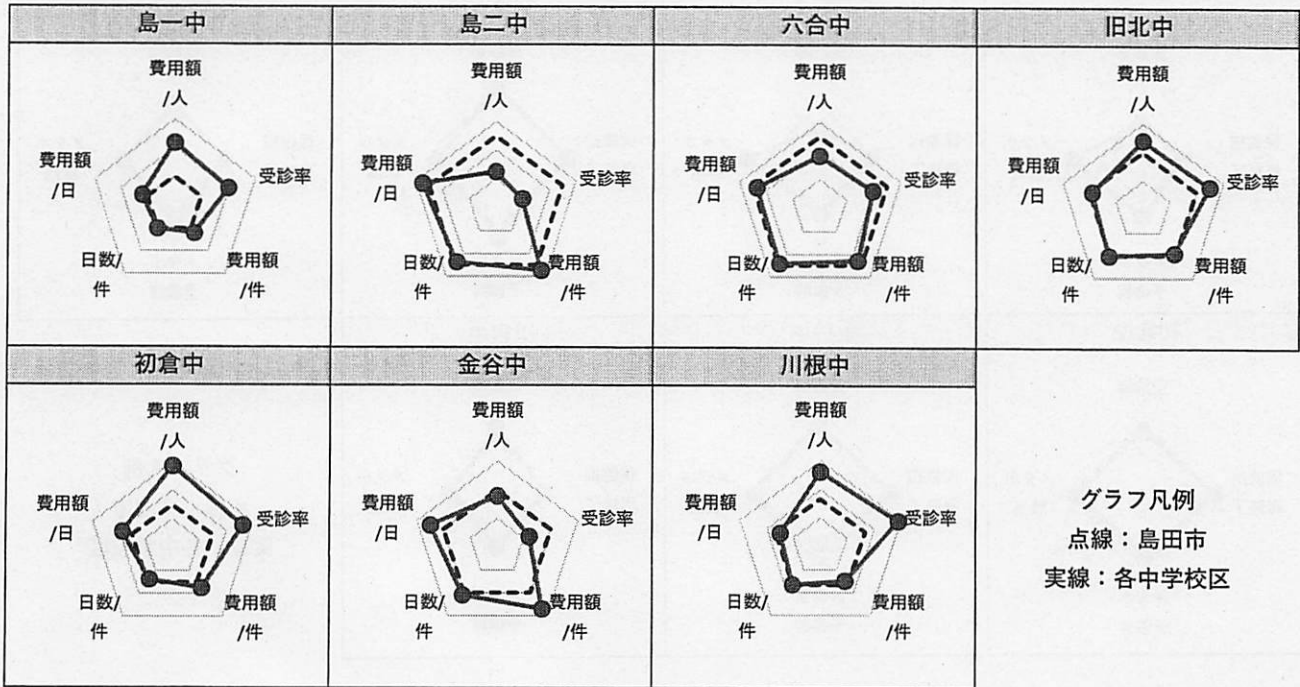
精神



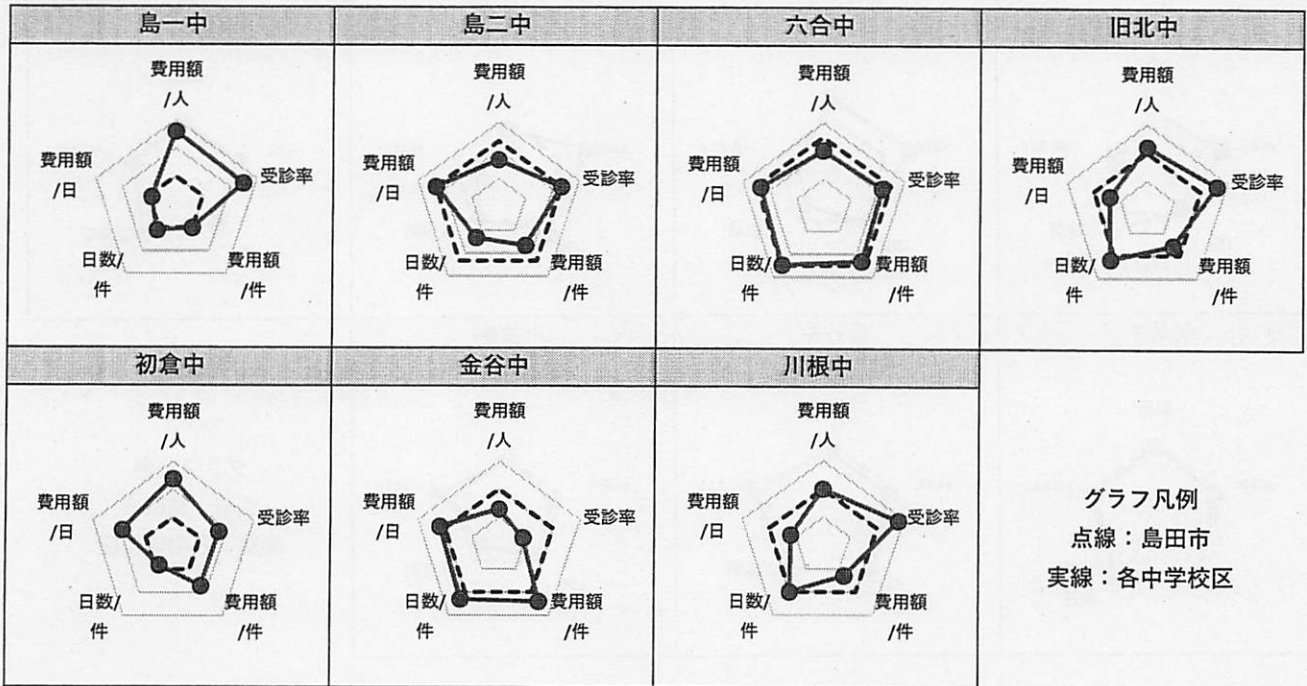
中学校区別の医療費の状況

②生活習慣病の医療費の状況（令和3年度）

高血圧性疾患

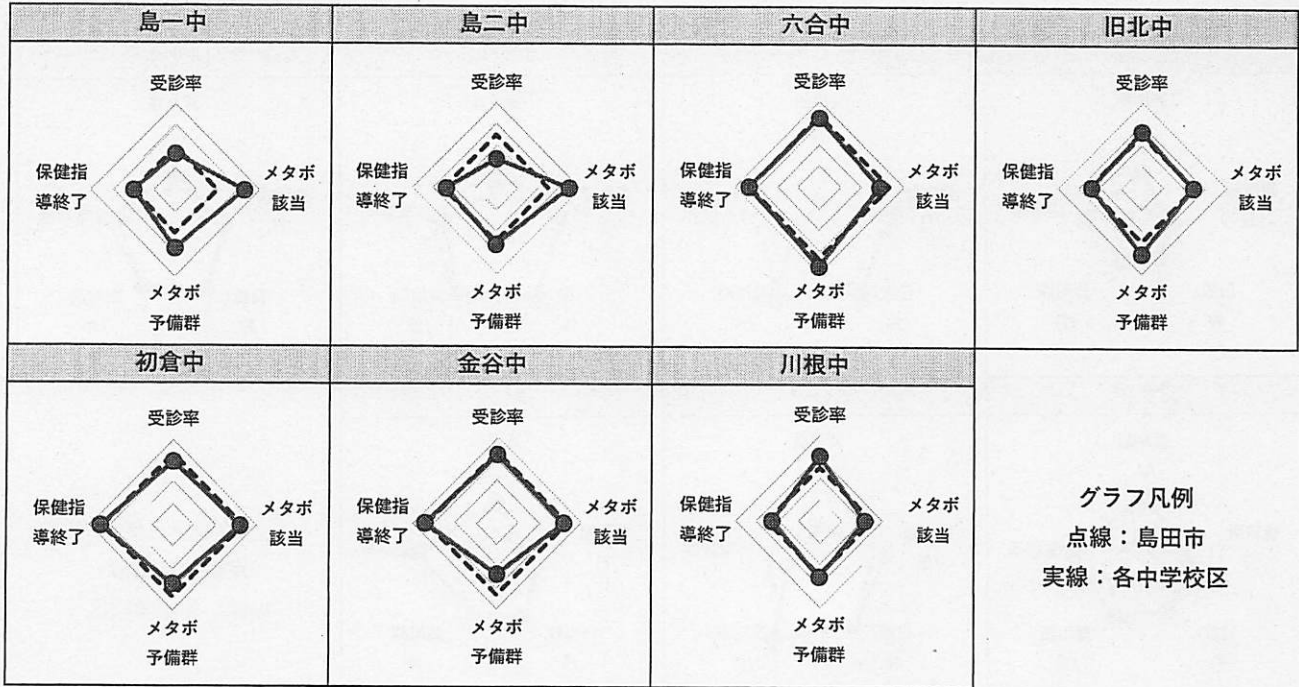


脂質異常症

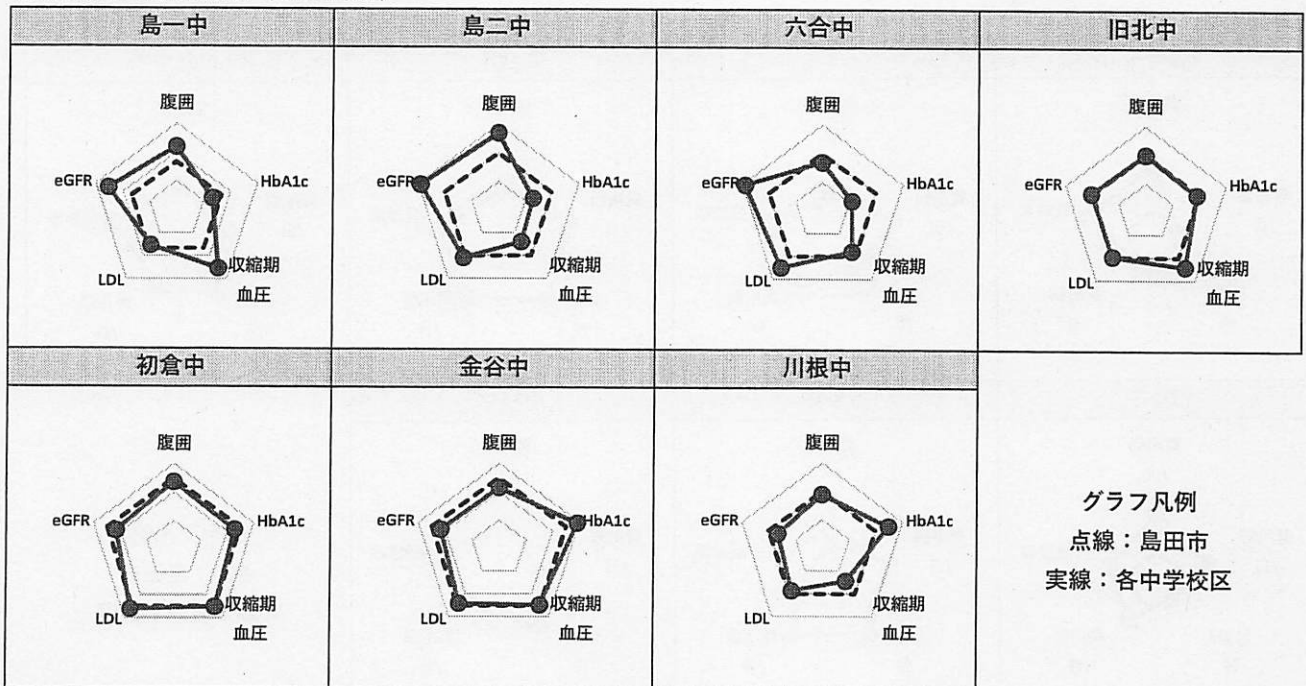


中学校区別の医療費の状況

③特定健診の受診状況（令和2年度）



④特定健診の検査結果（令和2年度）

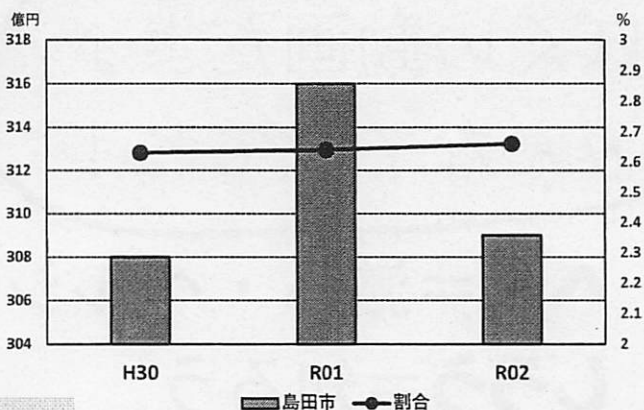


島田市の医療費の推移

①総医療費(厚生労働省:国民医療費(保険診療外の医療費、出産、健診・予防接種等の費用を除く)から推計)

単位:億円、割合は%

区分	H30	R01	R02
静岡県	11,716	11,977	11,630
島田市	308	316	309
割合	2.63	2.64	2.66



- 県、市ともに医療費は令和元年度が最も高い
- 県全体に占める島田市の医療費の割合は毎年増加傾向

②各保険の給付費の推移

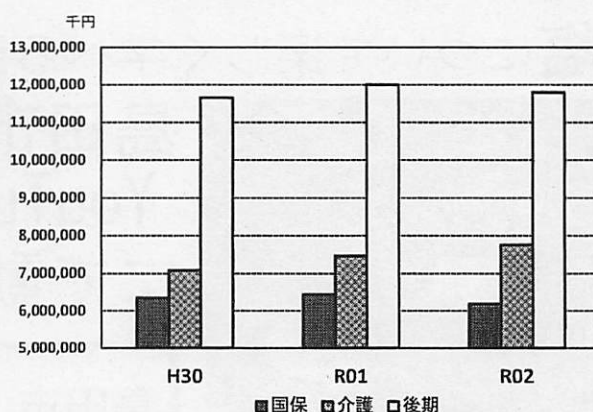
給付費実績額

単位:千円

区分	H30	R01	R02
後期	11,654,835	12,001,035	11,798,012
国保	6,351,749	6,442,434	6,184,406
介護	7,077,898	7,463,618	7,753,884

前年比

区分	R01	R02
後期	102.97%	98.31%
国保	101.43%	95.99%
介護	105.45%	103.89%



後期は各給付の費用額(10割分の額)の合計

後期、国保は令和2年度は新型コロナウイルス感染症による受診控えの影響あり

③各保険の年度末被保険者数の推移

被保険者数

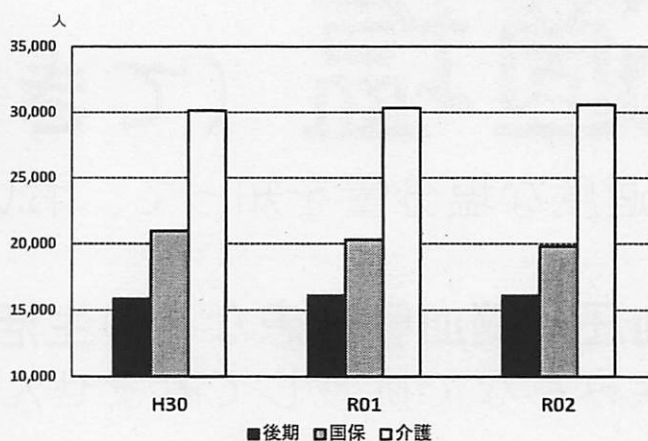
単位:人

区分	H30	R01	R02
後期	15,870	16,106	16,103
国保	20,973	20,291	19,816
介護	30,129	30,327	30,585

前年比

単位:%

区分	R01	R02
後期	101.49%	99.98%
国保	96.75%	97.66%
介護	100.66%	100.85%



●令和元年度は、いずれの保険も給付の前年比>被保険者数の前年比となっている。

●国保では被保険者数は減少傾向であるが、給付費がその減少率に見合うほど減っていない。(令和2年度を除く)

ヘルシろう

ぼくの動画だよ♪
みんなで見てね!



ヘル=減る・ヘルシー
しろう=知ろう

適塩について楽しく学べる動画ができました!

こちらを
見てね



島田市公式
YouTube チャンネル
にて動画配信中♪



島田市 ヘルシろう

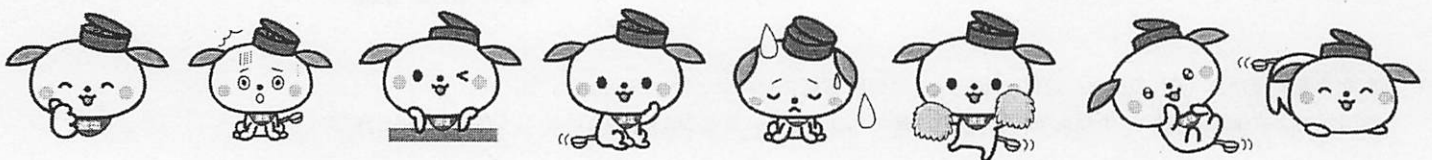


で検索!!

適塩 (てきえん) とは?

「適度な塩分量を知って、おいしく健康になろう！」
という取り組みです。

高血圧や脳血管疾患などの生活習慣病を予防するために、
家族みんなで挑戦してみませんか?

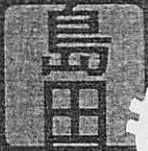


てきえん

テ イ ー

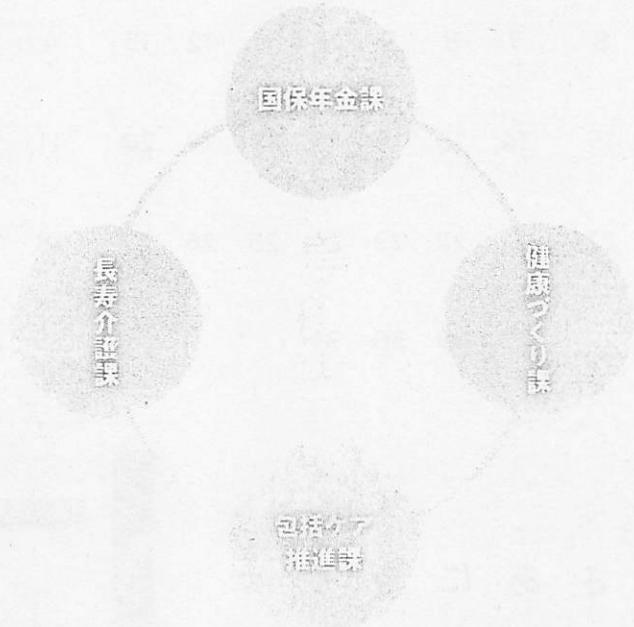
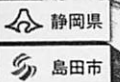
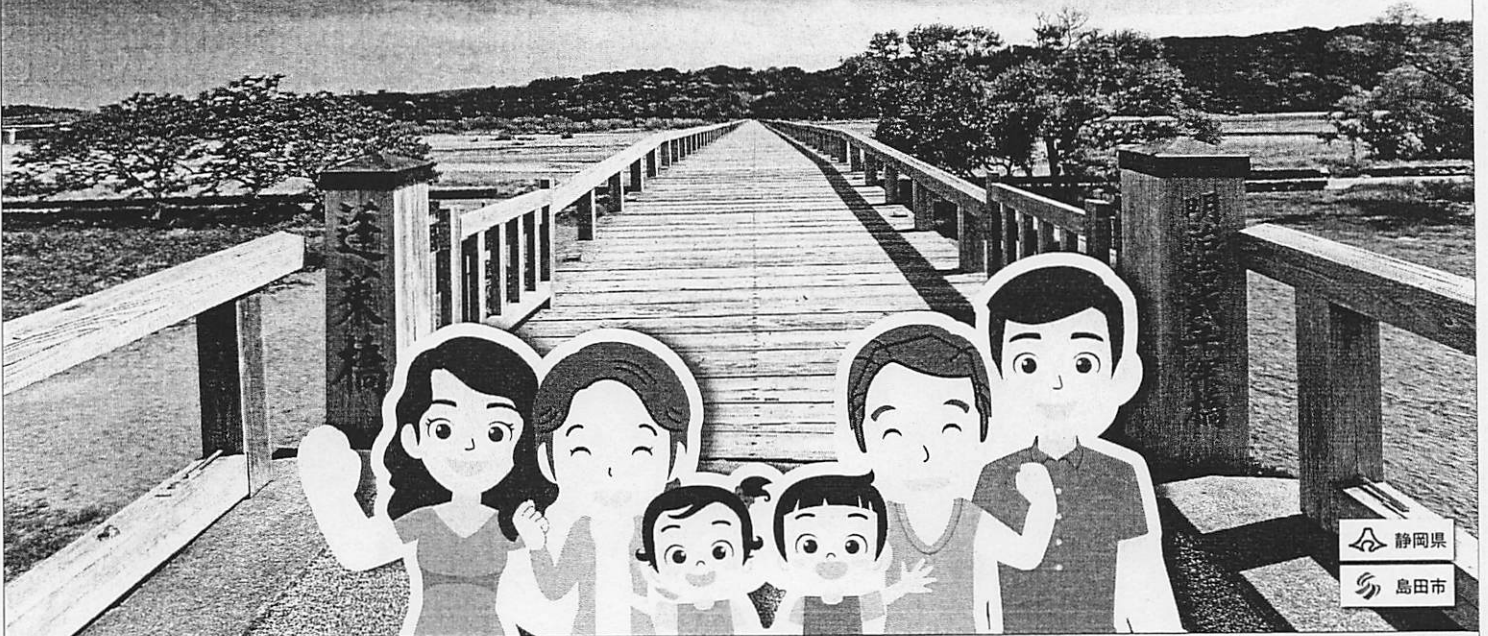
島田市適塩アクション (TE・A) プロジェクト

島田市国保年金課 保健事業係 電話：34-3295



もっと元気になるんだ!

CALENDAR



島田がもっと
元気になるために
4課が一体となり
応援しています!



中学校区ごとのデータから見る

医療・健診・介護の特徴

地区ごとで、それぞれの特徴が見て取れます。
 アナタのお住まいの地区はいかがでしょうか？
 良い所を伸ばしていけたらいいですね。



出典: 令和3年度国民生活基礎調査(健康増進部統計局) 第9次国民生活基礎調査統計部 健康増進部健康増進課のデータから見る地域の健康特徴

2023年4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23 ³⁰	24	25	26	27	28	29 ^{昭和の日}

5月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

6月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

楽しく食事
できていますか？

いろいろな食品を摂ろう！

たんぱく質をしっかりと摂ろう！

さ	あ	に	ぎ	や	か	に	
い	た	だ	く	し	ま	だ	市

15歳以上のたんぱく質の推奨量 1日/50~65g

ごはん/150g×3杯 たんぱく質:10g	鮭1切れ/70g たんぱく質:20g	豚ロース1枚/50g たんぱく質:13g
卵1個/50g たんぱく質:6g	納豆1パック/50g たんぱく質:8g	牛乳1杯/180g たんぱく質:6g

これでたんぱく質約60g

出典: 日本人の食事摂取基準(2020年版)